

TAKE FREE

世田谷の元気な産業が見えてくる

せたがや Economic エコノミックス

No. 76

10月号

技術と共に
思いを届ける



Special Feature 特集1 crescere

子育ても、キャリアも大事にしたい
美容師として働き続ける場所をつくる

Special Feature 特集2 包丁と砥石ひとひら

包丁への誠実な思いが道を切り拓く
日本のサステナブル文化を世界へ

TOPICS

せたがや産業フェスタ2025開催

Look at page 8

子育ても、キャリアも大事にしたい 美容師として働き続ける場所をつくる

株式会社crescere 代表取締役 杉山 陽子さん



株式会社crescere | 松原3-27-26下高井戸シネマ1F

TEL : 03-3323-7776 <https://beauty.hotpepper.jp/slnH000173635/>

経営を託された重圧から 逃げずに踏み出した第一歩

「このお店をやってみない?」と前のオーナーに言われたのは、crescereで働き始めて10年ほど経った頃。18歳で沖縄から上京後すぐに入社し、美容師として歩んできた杉山陽子さんは、そんなせつかくの誘いも「怖くて逃げ回った」と振り返ります。

「18歳で働いた当初は道具の名前すら分からず、立ち尽くす日々でした。でも、そんな私を優しく育ててくれたお客様が何人もいたんです。経営を引き継がなければ店は閉店。お客様たちはどうなるのか。悩んだ末に「やってみます」と答えたそうです。とはいえ、当時はカリスマ美容師ブームも去り、スタッフも転職していくなど人手不足に悩まされました。次第に経営の持続が困難になり、自身の給料も確保できず、住居の家賃が払えなくなったこともあったとか。

「美容師は営業後に練習があって帰宅が夜遅く、土日も出勤。とくに女性は結婚を機に事務職やパートに転職する人が多く、ハローワークでも『美容師の求人はいない』と言われてたんです。当時、私は未婚でしたが、仕事と子どものどちらかを諦めたら、いつか自分の歩んできた道を後悔すると思いました。仕事を続けながら子どもを持つという選択は私にとっては絶対。次第に子育てしながら美容師を続けられる働き方を考えるようになったんです。そこから『ママさん美容師』の求人広告を出すことを思いつきました。美容師に戻りたくても戻れない女性の受け皿を作ることが抱える問題解決の糸口になると考えたのです。

「今なら子どもがいない私がフォローできるし、逆の立場になったときは助けてもらえる。そんな思いもありました」。その2年後、杉山さんも結婚。「女性が長く美容師として働ける場をつくりたい」という思いは、より強くなりました。



ママさん美容師と支え合い 進める多様な働き方

現在働く正社員の1人は、妊娠を機に前の職場を休むように言われ、生活の不安を感じ、美容師を続けるか悩んでいたそうです。それを知った杉山さんは早速、正社員で迎え入れ、産休が取れるように尽力しました。その後、杉山さん自身も2022年に沖縄で里帰り出産。1年の産休・育休を取得しました。「ところが経営者は雇用保険の対象外。育児休業手当などが支給されず、予想外の壁に苦しみました。ただ、スタッフが『店は守ります』と言ってくれたお陰で、休業はせずに済みました」。驚くべきことに、当時6人いたスタッフ全員が次々と妊娠。交互に産休・育休を取りながら店を支え合ったそうです。

お客様もママが多く、育児の悩みや病院の情報交換などの話題で盛り上がるそうです。「当初はキッズルームの設置も考えましたが『ここに来るのが唯一の自分の時間』と言ってくださるお客様も多く、別の形で快適な空間を目指すことにしました」

営業時間は保育園に合わせ17時まで、祝日は定休。日曜は交代や月ごとに調整し休みを取っています。「とはいえ出産後は会社員の夫が昼夜問わず働き、週末は子どもを見てくれているんです。本当に感謝しています。家族3人が揃う時間が少ないので、その課題は解決していきたいですね」。

みんなの幸せのために 経営者としてさらなる挑戦を

現在は正社員3人体制。LINE予約を導入し業務の効率化等を図るほか、区の補助金で最新のシャワーヘッドを設置しました。「導入後、お客様から嬉しいお声をたくさんいただいております。洗髪やドライの時間短縮にも繋がり、設備投資も大事だと思いました」。目下の課題はスタッフの増員。「1人休むとギリギリで。産休などを取るには厳しい状況です」。今後は夜や日曜勤務が可能な人材も確保し、『ママさん美容師』と両軸での営業を視野に入れていきます。「お勤め帰りの方にも対応したいし、日曜に働ける人が入れば、定休日をなくして週休3日も実現できます」。

目標はスタッフの給料アップと就業時間の短縮。「もっと経営を学び、みんなが幸せになれる仕組みをつくりたい。現場に立つのは好きですが、経営者としての鋭い視点が必要です」。

「いちばん大切なのはやっぱりスタッフ。職場の人間関係が円滑だと考え方も前向きになり、仕事もうまくいくと思うんです。やり方は一つではないので、お客様もスタッフも素敵な時間を過ごせる場所になるよう、経営者として常に前を向き、進めていきます」。



包丁への誠実な思いが道を切り拓く 日本のサステナブル文化を世界へ

株式会社ひとひら 代表 相澤 北斗さん



包丁と砥石 ひとひら | 三軒茶屋2-16-16
TEL : 03-6413-6904 <https://hitohira-japan.com/>



大量消費社会に疑問を抱いた バックパッカー時代

ガラス張りの洗練された店舗に、芸術品のように並ぶ約300本の包丁たち。『包丁と砥石 ひとひら』は都内屈指の品揃えで、日本の良質な包丁を世界に発信しています。

代表の相澤北斗さんが和包丁に出会ったのは、大学卒業後に世界中を旅していた頃。「リュックひとつで海外の田舎を旅していると、サステナブルな生活をしていて、本当に幸せだなと思えました。ところが都会に着くと急に一変して、みんな要らないものを買まくっていると感じました」。

田舎では洋服もボロボロになるまで着ていたのに、都会はTシャツを1シーズン着て捨てるような文化。大量消費社会に不自然さを感じたといいます。「そんなとき、カナダで和包丁屋に出会ったんです。包丁って手入れや修理をしながら長く使うもの。研いで小さくなくても研ぎやすく、切れ味も変わらないように作られているんです。それを知って感動しました」。

その店で働くようになり、「日本の包丁のことも研ぎ方も、すべてカナダで教わった」といいます。当時、カナダに同様の店はほとんどなく、訪れる客層は一般家庭から星付きレストランのシェフまで幅広かったとか。多彩な人々のニーズに応えることは学びも多い上楽しく、包丁の奥深さにどんどん惹かれていきました。

世界へ発信すること 「ない場所」で文化を伝える挑戦

カナダに定住して働くため、何度もビザを申請しましたが、結果は不許可。観光ビザで2年ほど行き来を続けた末、日本での道を選びました。お世話になったのは合羽橋の老舗包丁店。「家庭用はもちろん、『鱧切り』のような専門的な包丁も扱っていたので、食文化とのつながりも学びました」。



それと同時に、2016年には個人事業主として『ひとひら』を創業。ひとひら銘の包丁をカナダに輸出する事業を始めました。「包丁の輸出の担い手は貿易商社が主。扱われるのは海外向けに作られたものばかりだったので、実際に日本で使われている包丁を輸出したいという思いがありました」。

2021年末に法人化し、2022年に上町で開業。次第に志ある人材も集まり、2024年に店舗を三軒茶屋へ移転しました。「起業に興味はなかったのですが、卸のほうが忙しくなり、兼業が難しくなったので決意しました。世田谷を選んだ理由は、包丁屋さんが東京の東側に偏っていたから。繁盛店の近くに出店すれば収益が見込めるというのがセオリーですが、利益優先のような商売はしたくなかったです。また、観光客狙いではなく、「人が住んでいる場所」での開業もこだわりのひとつ。「三軒茶屋は都心に近すぎず、観光地化されていないところ

がいいですね。とはいえ、観光客も足を運べる距離で理想的だと思いました」。

包丁への誠実な思いが ブランドを世界へ広げていく

現在、海外への卸先は15社ほど。鋼の手打ち包丁は作れる職人が少なく、9割以上は取引を断っているそうです。それでも事業を拡大できた秘訣は、「包丁がトレンドになったのがひとつ。もうひとつは取引する販売店を吟味したのがよかった」。包丁は研ぎ直しなどメンテナンスが必要なので「愛がないと続かない」商売。「よい取引先が売ってくれたから、ひとひらの包丁もいい印象で広がった」のだといいます。「そもそもカナダで働いていたお店を助けてくれたこと。起業ってしたくてするものじゃなくて、そこにせねばならない理由があるからするものだと思います」。

カナダの店は今も理想。「刃物を研ぎに来たお客様たちがそこで出会い、仕事を見つかりしていたんです。それがすごくよくて」。『ひとひら』がそんな場になることで、地域の活性化や文化の継承が広がります。包丁は日本を代表するサステナブルな文化。世田谷から世界へ、誠実な思いを届けます。



▲来店し仕入れる砥石を試す海外の取引先



世田谷区における中小企業の景況

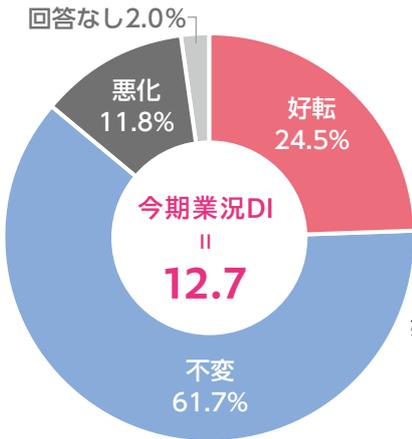
東京都・全国との比較等は東京商工会議所
世田谷支部HPに掲載しています。
右記二次元コードよりご覧いただけます。



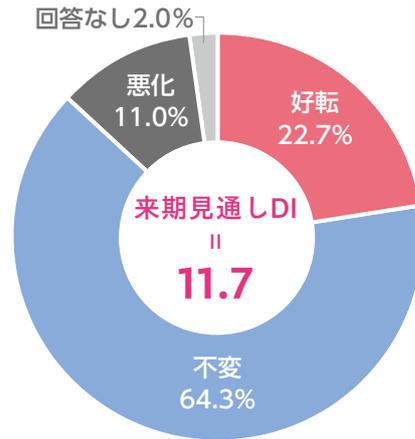
業況

今期(2025年4~6月期実績)の業況DIは、+12.7ポイントで前期から+12.2ポイント改善した。
来期の業況見通しDIは+11.7ポイントとなり、前回調査より+8.1ポイント改善する見通し。

今期の業況(前期との比較)



来期の見通し(今期との比較)



DI 12.7=
好転24.5%-悪化11.8%
※前回調査(0.5)から
12.2ポイント改善

DI 11.7=
好転22.7%-悪化11.0%
※前回調査(3.6)から
8.1ポイント改善

DI(Diffusion Index)とは？

DIとは、各設問の項目について、「増加」「好転」したとする企業の割合から、「減少」「悪化」したとする企業の割合を差し引いた値です。したがってDIがプラスを示している場合は、全体として「増加」「好転」とする企業が多く、景気(またはそれぞれの要素)が上向きの傾向にあることを示します。逆にマイナスを示している場合は、景気が低迷の傾向にあることを示します。

DI = (景況判断指数)

景気が「好転」したと回答した企業の割合

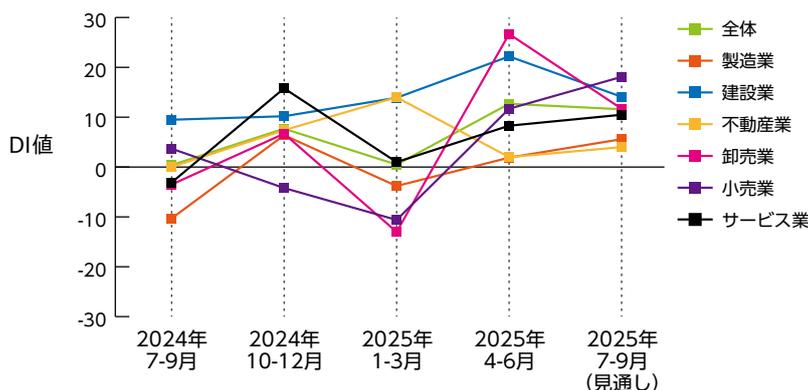
マイナス

景気が「悪化」したと回答した企業の割合



業種別の動向

今期の業種別DIは「不動産業」+2.0(前期比▲12.0)が減少したが、それ以外の業種は改善した。大きく改善したのは「卸売業」+26.7(同+39.7)、「小売業」+11.7(同+22.3)の2業種で20ポイント以上改善した。来期は「卸売業」+11.7(当期比▲15.0)、「建設業」+14.1(同▲8.1)以外の4業種で増加する見通し。



業種	2024年 7-9月	2024年 10-12月	2025年 1-3月	2025年 4-6月	2025年 7-9月 (見通し)
全 体	0.4	7.7	0.5	12.7	11.6
製 造 業	▲10.3	6.4	▲3.8	1.9	5.6
建 設 業	9.5	10.2	13.9	22.2	14.1
不 動 産 業	0.0	7.4	14.0	2.0	4.0
卸 売 業	▲3.5	6.7	▲13.0	26.7	11.7
小 売 業	3.7	▲4.2	▲10.6	11.7	18.1
サ ー ビ ス 業	▲3.1	15.8	1.0	8.3	10.5

経営上の 問題点

1位「仕入単価、下請単価の上昇」44.9%（前期比▲1.3ポイント）、2位「人件費の増加」33.9%（同▲1.9ポイント）、3位「人件費以外の経費の増加」31.2%（同▲1.0ポイント）、4位「従業員の確保難」29.8%（同+3.2ポイント）と上位4位までは前回順位と同じ。5位「販売単価、製品単価、請負単価の低下・上昇難」11.6%（同▲0.1ポイント）は前回順位8位から上昇。前回6位だった「金利負担の増加」10.6%（同▲1.8ポイント）は前回順位と同じ、前回同率6位だった「購買ニーズの変化への対応」10.2%（同▲2.2ポイント）は今回7位と下降した。8位「需要の停滞」10.0%（同▲3.3ポイント）は前回5位から下降。9位「新規参入者の進出や同業者の増加」8.4%（同+0.1ポイント）、10位「生産設備の不足・老朽化」6.7%（同▲1.0ポイント）は前回順位と同じ。

順位	項目	回答数	回答率	前回順位	順位	項目	回答数	回答率	前回順位
1	仕入単価、下請単価の上昇	220	44.9%	— 1	11	店舗・倉庫の狭隘・老朽化	30	6.1%	— 11
2	人件費の増加	166	33.9%	— 2	12	事業資金の借入難	26	5.3%	— 12
3	人件費以外の経費の増加	153	31.2%	— 3	13	大企業(大型店)進出による競争激化	20	4.1%	— 13
4	従業員の確保難	146	29.8%	— 4	14	取引条件の悪化	17	3.5%	— 14
5	販売単価、製品単価、請負単価の低下・上昇難	57	11.6%	↑ 8	15	在庫の不足	10	2.0%	↑ 16
6	金利負担の増加	52	10.6%	— 6	16	購買力の他地域への流出	9	1.8%	↑ 17
7	購買ニーズの変化への対応	50	10.2%	↓ 6	17	在庫の過剰	8	1.6%	↓ 15
8	需要の停滞	49	10.0%	↓ 5	17	代金回収の悪化	8	1.6%	— 17
9	新規参入者の進出や同業者の増加	41	8.4%	— 9	19	生産設備の過剰	0	0.0%	— 19
10	生産設備の不足・老朽化	33	6.7%	— 10					

※複数回答(3つまで選択)のため、回答率の合計は100%を超える。

事業者の声

仕入れ単価、下請けの上昇

材料費の値上げなどにより採算がやや悪化している。



人件費の増加

従業員人数は適正に確保できているものの、人件費が増加しており現金確保が難化している。



従業員の確保難

従業員が高齢化しているが、若い人材の採用が思うようにすすんでいない。



販売単価、製品単価、請負単価の低下・上昇難

材料費については、引き続き高値で推移しており、価格転嫁が課題となっている。



第92回調査実施概要

- 1.調査時期：2025年6月19日～7月4日
- 2.対象期間：2025年4月～2025年6月期、および2025年7月～2025年9月期見通し
- 3.調査対象：支部会員中小企業(約3,503社) ①製造業・建設業・運輸業・その他の業種(②～④を除く)…資本金3億円以下、または従業員300人以下 ②卸売業…資本金1億円以下、または従業員100人以下 ③小売業…資本金5千万円以下、または従業員50人以下 ④サービス業…資本金5千万円以下、または従業員100人以下
- 4.調査方法：調査票郵送～郵送・FAX・インターネットにて回収。区内金融機関に協力依頼。
- 5.回収状況：合計490社(回収率=14.0%) 製造業…54社・不動産業…50社・小売業(飲食業含む)…94社・建設業…99社・卸売業…60社・サービス業…133社 ※数値については小数点第2位を四捨五入しており、計算値が一致しない場合がある。

お問合せ 東京商工会議所世田谷支部 TEL：03-3413-1461

オンラインセミナー(参加無料) ハラスメント対応窓口の設置と 設置時の留意点について



中小企業にも設置が義務づけられているハラスメント対応窓口の設置と運用の留意点を解説します。



◎日時：令和7年10月10日(金)

14:00～15:30

◎講師：岡本雅行(Sun cha社会保険労務士事務所 代表)

詳しくは、三茶おしごとカフェのHPをご覧ください。

お問合せ 公財)世田谷区産業振興公社

三茶おしごとカフェ

TEL：03-3411-6604

HP：<https://www.setagaya-icl.or.jp/oshigotocafe/kigyoseminar/>



はなして、つながる女性創業者交流会 ～参加者募集のご案内～



東京信用保証協会では、女性創業者の更なる創出を後押しするために「女性創業者交流会」を開催いたします。

中小企業診断士と先輩起業家2名を招き、人脈づくりの心得や創業までの歩み・経験談等を語っていただきます。創業にまつわる疑問や不安など、同じ志を持つ仲間との意見交換の場としてぜひご活用ください。



お問合せ 東京信用保証協会 経営支援課

セミナー事務局

TEL：03-6264-1831

HP：<https://www.cgc-tokyo.or.jp/assistplaza/lecture/202511-20.html>

詳細はこちらから



マル経融資のご案内



小規模事業者の皆さまが、経営改善や事業拡大のために必要な資金を無担保・無保証人(保証協会の保証も不要)、低利、かつ手数料不要で、安心してご利用いただける国(日本政策金融公庫)の融資制度です。

また、融資実行から最長3年間、世田谷区から支払利率の30%の補助を受けられます。最新利率や融資条件などの詳しい情報は、下記URLもしくはお電話にてご確認ください。



お問合せ 東京商工会議所世田谷支部

TEL：03-3413-1461

HP：<https://www.tokyo-cci.or.jp/setagaya/marukei/>



世田谷産業プラザ会議室(貸会議室) をご利用ください



産業団体、事業所、世田谷区民の方々が、講習や研修・会議・講演会等にご利用いただける施設です。

詳しくは、ホームページをご覧ください。

ご予約はオンラインよりお願いします。

<https://reserva.be/setagayasangyoplaza>

予約はこちらから



お問合せ 公財)世田谷区産業振興公社 総務係

TEL：03-3411-6602

HP：<https://www.setagaya-icl.or.jp/kaigishitsu/>



世田谷区と一緒に後継者探し 事業承継プラットフォーム relay the local 世田谷区 を開設!

お店をこのまに
残したい



後継者がいない、
どうしたらいいの?



廃業・休業以外の
方法はないかな?



大切に育んできたあなたの事業者やお店を、未来や次世代へつないでいきませんか? “事業承継”を通じて、後継者問題にお悩みの方、事業をスタートされたい方を世田谷区がサポートします。

お問合せ 世田谷区経済産業部経済課(ライトライト事務局)

TEL：0120-417-007 平日9:00-18:00

HP：<https://relay.town/local/tokyo/setagaya>



東京商工会議所世田谷支部では、経営全般や融資に関するご相談を無料で受け付けています。お気軽にご相談ください。

また、専門家(税理士・弁護士・社労士・弁理士)によるご相談も予約制で承っています。

☎03-3413-1461 (平日 9:30～17:00)



挑みつける、変わらぬ意志で。

東京商工会議所 世田谷支部

職場に「搾乳室」をつくりましょう



出産した女性が安心して職場復帰し、働き続けることができるよう、搾乳室の設置を進めましょう。従業員の搾乳ニーズを把握し、自社に合った取組を考えましょう。

詳しくは、二次元コードより厚生労働省リーフレットをご覧ください。



お問い合わせ 世田谷区経済産業部
工業・建設業・雇用促進課
TEL: 03-3411-6662
HP: <https://www.mhlw.go.jp/content/11900000/001115644.pdf>



ワーク・ライフ・バランスについて考えてみませんか



誰もがいきいきと働き暮らすことができる社会のために、ワーク・ライフ・バランスの推進に取り組んでいます。仕事と生活の調和について考えるきっかけとなるよう、区の取組などをホームページでご紹介しています。ぜひご覧ください。



お問い合わせ 世田谷区生活文化政策部
人権・男女共同参画課
TEL: 03-6304-3453
HP: <https://www.city.setagaya.lg.jp/02409/1056.html>



9月は障害者雇用支援月間です



障害者の雇用の促進等に関する法律により、事業主は、障害者雇用率に相当する人数の障害者を雇用する義務があります。区では、産業団体、特別支援学校、就労支援機関等と世田谷区障害者雇用促進協議会を設置し、雇用促進に向けて取り組んでいます。障害のある方の能力や適性に応じた働く場の拡大に、一層のご理解とご協力をお願いします。



お問い合わせ 世田谷区障害福祉部障害者地域生活課
TEL: 03-5432-2425
HP: <https://www.city.setagaya.lg.jp/02084/2827.html>



区道に突出して設置されている看板・日よけ等調査について



今年度も引き続き、区道等に突出して設置されている道路占用物件(看板と日よけ)について、道路管理の適正化を図ることを目的として現場調査・改善支援を実施しております。(令和10年度まで継続予定)



道路占用許可基準に沿った、看板・日よけの設置をお願いいたします。

詳しくは、ホームページをご覧ください。

お問い合わせ 世田谷区土木部土木計画調整課
TEL: 03-6432-7958
HP: <https://www.city.setagaya.lg.jp/02401/20681.html>



経営改善
店舗運営の改善
Web活用

広告販売促進
事業承継

無料
総合

経営相談

2次元コードで予約受付中!!

困ったときにどこに聞けばいいんだろう?

資金繰り・資金計画

について相談したい

事業承継の進め方

をサポートしてほしい

店舗の集客アップのため

広報計画を立て直したい

詳細は左の2次元コードからご覧ください!

(公財) 世田谷区産業振興公社
TEL: 03-3411-6603 Mail: keiei@setagaya-icl.or.jp

事業者向けメールマガジン “BizBuzzせたがや”をご活用ください

BizBuzzせたがやに登録いただくと…
「人気のセミナーや補助金の情報をいち早くゲット」
「事業経営に関する情報をタイムリーに取得」
…などなど、世田谷区や世田谷区産業振興公社からの産業情報がメールで届きます!



- 登録方法
- ①二次元コードまたはURLから登録サイトにアクセス
 - ②空メールを送信
 - ③メール記載のURLより登録

お問い合わせ 世田谷区経済産業部経済課
TEL: 03-3411-6653
HP: <https://plus.sugumail.com/usr/setagaya/home>





▲2024年開催の様子です

せたがや産業フェスタ 2025 開催



世田谷の商業・工業・農業などの産業のPRを目的に今年も産業フェスタを開催します。ものづくり体験や専門相談コーナーなど、楽しく学べる催しやお子さんも楽しめるゆるキャラ®イベントなど盛り沢山です。区内の産業団体だけでなく、石川県や輪島市も出展予定です。



日時

令和7年 **10月25日(土)**
10:00～16:00

会場

三軒茶屋ふれあい広場、世田谷産業プラザ



お問合せ 世田谷区経済産業部経済課
TEL: 03-3411-6653
HP: <https://setagaya-sanfes.com>

詳しくは、ホームページをご覧ください。

[せたがや産業フェスタ2025](#) 🔍 検索



《発行》

東京商工会議所世田谷支部 <https://www.tokyo-cci.or.jp/setagaya>
公益財団法人世田谷区産業振興公社 <https://www.setagaya-icl.or.jp>
世田谷区経済産業部 <https://www.city.setagaya.lg.jp>

《お問合せ》

公益財団法人世田谷区産業振興公社
〒154-0004 世田谷区太子堂2-16-7 世田谷産業プラザ
TEL: 03-3411-6613 FAX: 03-3412-2340